

第15回みやざきおもてなし向上委員会

第15回は、2009年11月11日(水)13:00~14:30、県庁9号館3階研修室で行われました。参加者は5名でした。今回は体調不良や他の用事がある方が多く、出席者が少なかったのですが、たくさんの提案が出ました。

◎今後の“みやざきおもてなし向上委員会”の活動内容について

- 今年度中に実績として講演会かセミナーを行いたい
 - ・予算・・・現在ある30000円(おもてなしDVDを作った時の監修代価)と合わせて、県の補助をお願いしたい。
 - ・セミナーは他の団体でもやっているのだから、同じことをしても効果はないのではないかと?
 - ・他のセミナーと共有させて内容を深くし、広く告知する、など工夫してみたいは?
 - ・セミナーがいいのだろうか?
 - ・観光従事者研修をしているが、集客が難しい・・・宮崎で講演会というのは、集客が望めないのではないかと・・・?
 - ・感動おもてなし事例集や写真などを、各業界より集め、噛み砕いて、秘話などの公開をしてみたいはどうか?
 - ・この機会にみんなで、来期のテーマについても話し合う時間をとってみたいは?
 - ・県としては、おもてなし向上委員会の実績がほしい。予算組みはあるが、実践がない状態。民間と行政と一緒にできる何かをほしい。

◎参考

- ・タクシー協会では、年に1回8月5日前後に講演会を開いている。
 - 外部からでも、聴きに来ることは構わないが、おもてなしに関するテーマかどうかはその年によって違うので何とも言えない。
 - ・観光協会の講演会は、時期は不定、テーマも不定、告知はギリギリになっている。
 - 先に会員向けに告知する。
 - ・コンベンション協会では、各業界・各施設で、優秀者表彰を年1回行っている。フラワーフェスタなど、節目の会に講演を入れ込んでいる。
 - “この人に聞かんね”という、各業界のキーマンを61人作った。そのパンフレットは50000部作ったが足りなくて増刷している。

◎どうしたら、県民レベルに伝えることができるだろうか?

- ・ポスター、ステッカーなど、目に見える形にし、啓発していけばよいのでは?
- ・広がりを見せるために、具体的な伝え方の仕組みはどうするか・・・?
- ・1年を通して、いいおもてなしをしている方を推薦する→接客マイスターなど
- ・婦人の会、青少年の会などに呼び掛けてみてはどうか?
- ・啓発として、ポスターやステッカーに合わせてバッジも県で作ってほしい。そのデザインを、名刺にも使いたい。
- ・一般の人に委員会を開放するのはまだ先だと思う。
- ・特定の時期のキャンペーンをしてみる。
- ・委員会から講師派遣などできたらいい。
- ・実践として、1~2回はしておくといいのでは?

◎バッジについて

- ・どんなことが、興味を持ってもらえることか?
 - (よろこそJAPANのようなバッジ?)
 - ・バッジは、研修などを受けた人に配る?
 - ・優れた人には色を変えるなど、一目でわかる工夫
 - ・歩く宣伝カーのような役割
 - ・バッジをつけることによる責任感
 - ・バッジを有料にして、会の運営資金にしては?
 - ・県でバッジを作ってもらえないか?
 - (認定はおもてなし向上委員会で行っていくという形で)
 - ・月1回、決めた曜日の決めた時間に掃除をするなど、美化キャンペーンはどうか?参加者にバッジを配る。
 - ・各団体でどれくらいの数が必要か把握しておく。
 - ・デザインのアイデアもつめていきたい。

人も自然もほっかほっか。



次回は、12月16日(水)13:00~14:30です。場所は、いつもの会場、県庁9号館3階研修室で行われます。よろしくお願いたします。

みやざきおもてなし向上委員会専用メールアドレス

omotenashi@smile-c.com

TEL 0985-31-4300 FAX 0985-31-4310